

【第 2 期 第 1 回 浅川流域連絡会】

議 事 録

平成 22 年 6 月 4 日

東京都 南多摩西部建設事務所

【第 2 期 第 1 回 浅川流域連絡会】議事録

開催日時：平成 22 年 6 月 4 日(金) 18 時 30 分 ～ 20 時 00 分

会 場：東京都 南多摩西部建設事務所 4 階会議室

1 開 会

事務局

それでは時間になりましたので、『第 2 期 第 1 回浅川流域連絡会』を始めさせていただきます。

本日は皆様お忙しいところ有り難うございます。私は事務局の南多摩西部建設事務所(以降、“南西建”と表記)工事課工務係長です。宜しくお願いします。

事務局

事務局、工務係の者です。

事務局

配付資料の確認

- ・新委員の名簿・座席表
- ・第 2 期スケジュール
- ・第 1 期意見要旨
- ・川を歩こうのパンフレット
- ・浅川圏域河川整備計画

本日の出席委員ですが、委員名簿を出して下さい。第 2 期は 29 人になりました。第 1 期は 25 人でした。新規の方が、都民委員と団体委員で 9 人入られました。

公募で選考させて頂きましたが、全員の方が選出ということになりました。

本日の出席者が、都民委員が 15 人のうち 12 人、団体委員が 7 人中 6 人、行政委員が全員参加です。全体で 29 人中 25 人の参加です。

議事録を作成します関係で、録音をさせて頂いております。予めご了解頂きたいと思います。

本日の会議終了時刻につきましては、8 時を目処に考えておりますのでご協力をお願いします。

議題に入る前に南多摩西部建設事務所の副所長より第 2 期にあたりご挨拶をさせていただきます。

行政委員

ご紹介頂きました、副所長です。本日は大変お忙しい中、第2期 第1回浅川流域連絡会に参加して頂きありがとうございます。特に都民委員の皆様、団体委員の皆様 第1期から引き続き委員をお引き受け頂いた方々、新たに第2期から委員として参加される方々、感謝を申し上げます。行政として、京浜河川事務所さん、八王子市さん、日野市さんに参加をして頂き有り難うございます。

当連絡会ですが、平成9年に河川法の改正により、地域住民の方々の意見を反映させる形で河川整備して行きなさいという事を法律で決定されました。国の方では、平成12年に多摩川流域懇談会 浅川部会を設立しています。翌年には、この部会を浅川の流域連絡会と見なすという事で、平成13年の多摩川水系河川整備計画に続いて、平成18年には浅川圏域河川整備計画(東京都管理区間)を策定されました。平成20年3月正式な浅川流域連絡会という形で第1期の発足をしました。母体は多摩川流域懇談会の浅川部会ですが目的は同じで、第2期をむかえました。

要綱にもありますが、浅川圏域河川はたくさん有りますが、治水や保全の確保、良好な河川環境を作って行こうという事で、多くの方々の情報が必要です。浅川圏域にお住まいの住民の方々、団体、自治体の方々、河川管理者の方々に流域連絡会に集まりまして情報交換・意見交換を行いながら浅川の管理をして行くという事です。是非活発なご意見を伺いたいと思います。本日はよろしくお願い致します。

2 議 事

(1)座長及び副座長の選出について

事務局

それでは、レジュメに戻りまして議事に入りたいと思います。まず最初に座長と副座長を選出しなければなりません。仮に、議事進行といたしまして副所長に依頼したいと思います。皆様よろしいでしょうか？

それでは副所長、議事進行をよろしくお願い致します。

行政委員

座長が決まる間は、しばらくの間座長の代行を務めさせていただきます。

要綱によりますと座長は委員の推薦によって決定するという事で、まず座長を決めなければなりません。立候補される方、あるいは推薦される方がございましたら挙手をして頂き座長を決定したいと思います。

団体委員

前回まで座長をして頂いて、第 1 期の話しもまとまりましたので、引き続き前期座長にお願いしたいと思います。

行政委員

前期座長の座長推薦のご意見がございましたが、よろしいでしょうか？

それでは、前期座長を引き受けて頂きます。

座長

失礼致します。

新しい委員の方がたくさんいらっしゃいますので自己紹介・ご挨拶をして頂きたいと思っています。その前に私の方からご挨拶をしたいと思います。

非常に重い、あまり発言のできない座長というのはなかなか難しいのですが、二年やらせて頂きましてあと二年と言うことで、引き受けさせて頂きます。

私は、川に関わりを積極的に持つようになったのは、二年前まで行われていた行事ですけれども「浅川サバイバルレース」。1990 年に始めた最初からの企画で、二年前に 19 回で終えたのですが、二年前から浅川でみなさんに怒られるような構想を書いたりしていて、川に清流を戻そうよということで仲間を増やして行ったのですが、その間途中の段階で浅川の色々な広がりが出て、勉強会等に参加してきました。今後とも浅川では色々な勉強をして行きたいと思っています。仕事は建築の設計をやっております。よろしくお願い致します。

自己紹介の前に副座長を決めなければいけません。副座長を推薦される方、立候補される方いらっしゃいますか？

いらっしゃらないようなので、座長が一任して、推薦してよろしいですか？

第 1 期は、私は八王子市出身なので日野市の方にとってもってやらせて頂いたのですが、逆に言うと私は都民委員と言うことで、第 2 期は、行政の方に出て頂けないかと思い、副所長さんをお願い出来れば有り難いと思います。

行政委員

皆さんがよろしければ。

座長

市民委員と行政委員とそういう形でやって行きたいと思っています。

副座長

先程ご挨拶させて頂きました、南西建の副所長です。副座長ということで大役を賜りまして、これからよろしくお願い致します。

座長

それでは各委員の皆様、自己紹介をお願い致します。名簿順で行きたいと思いますので、都民委員お願い致します。

都民委員

二年間 1 期やらせて頂きましたが、まだ勉強が足りないものですからもう 1 期頑張ってみようかと思えますけど、副座長は荷が重いので普通の委員として皆さんと一緒に勉強出来たらなと思えます。また、よろしくお願い致します。

都民委員

第 1 期から続けて参加させて頂いていますが、どちらかというと個人的に楽しんでいます。よろしくお願い致します。

都民委員

初めて応募して入りました。日野の浅川が多摩川に合流している所から上流左岸 2km の所に住んでおります。よろしくお願い致します。

都民委員

日野市の西平山に平成 2 年から住んでおります。浅川の土手を散歩等しており大変浅川を愛しております。浅川が益々都民の憩いの場所であり、色々な意味で我々の財産になる。そういうことでお手伝い出来たらな、やりたいなと思い応募しました。

余談ですが、今日第 94 代の総理に指名された菅さんは私の高校の後輩であり、今日は感慨深い日であります。よろしくお願い致します。

都民委員

日野市から参りました〇〇と申します。今回初めて参加させて頂きました。どんな勉強になるのか、私は全く検討がつきません。浅川のすぐ辺、長沼橋の袂に住んでおりますので、非常に浅川については関心を持っております。浅川については色々意見があるのですが。

浅川は、国土交通省は全く関係ないのですか？浅川の工事は毎年無駄な事ばかりやっていて、もう少し役に立つようなことやってくれないかという意見を持っております。

それから、お役所仕事でしようがないかと思うのですが、今日初めて来たのですけれど

も、此処もやっぱりお役所なんですよ。玄関に来たんですけども開かないんです。私も余裕を持ってここに来てるんですけどもドアが開かない。あちこちうろうろして、そこから辺に来た人に「どこから入るんですか？」と聞いても、「いや知らない」と言われる。そういう人ばかりなんです。初めて参加される方が何人いらっしゃるかわからないんですけども、せめて玄関の所に、玄関が閉まっているから裏に回れなどの表示があれば良いなと思ったんですが、まあ、お役所仕事だからやむを得ないかと思います。

都民委員

初めて参加させていただきます。住んでいる所は、日野市のふれあい橋の袂の所に住んでいます。生まれは八王子なんです。育ちが日野の平山という所です。子供の頃の川との関わりだとか色々と話せばきりが無いのですが、行政側がどんなことを考えて何をやるようとしているのかとそういうことも含めて、まず、勉強しないとイケないなと思いまして応募しました。よろしくお願いします。

都民委員

私は、日野市南平に住んでおります。日野市に来て4、5年ぐらい経ちます。日野市は水の非常に綺麗な所なんですけれども、当時は一番橋の橋の袂から、至る所から水が湧き出たりしてまして、日野市というのはすごく綺麗な所なんだという印象を持っています。ですから、こういった綺麗な、現状よりさらに綺麗に、当時の綺麗さを取り戻すような工事なり、あるいは河川管理をどういった形でやったら良いのかというのを自分としても勉強して、いっしょに提案などをして行きたいと思います。よろしくお願い致します。

都民委員

第1期から引き続き都民委員を務めさせて頂いております。よろしくお願い致します。私、住まいは上壱分方。皆さん八十八景でご存知の、メタセコイアの化石があると言われる側、あるいは東京都の大きな緑地があるんですけども、この間に挟まれた所の11階の建物の上から水と緑のすばらしい景色を毎日眺めているものですから、水と緑の町づくりにこのような会合で何か有益なことが出来るのではないかという思いで参加させて頂きました。よろしくお願い致します。

都民委員

私は、前期に引き続き参加させていただきます。八王子は、川も多いし緑も多く、川を親しみ易い川にして行く事が出来たらと思い、参加してみました。

都民委員

私は、東浅川の多摩御陵の近くに 11 年くらい前に移りまして、4 年前に退職しまして暇でしたので応募しました。よろしくお願い致します。

都民委員

都民委員で八王子に住んでいるものです、よろしくお願い致します。初めて参加致します。私の住まいは南陽台と言いまして、京王線で言いますと平山上水から見える山並みの頂上の方に住んでいますので、直接川との関わり合いと言うことに関しましては、皆様よりもあまり無いと思います。直接の利害関係、細かい個々の要望・問題には私は関わりが無いと思っておりますので、大所高所、八王子市民の、日野市民も入っておりますけども、全体としてのバランスの良い意見を言いたいと思っております。よろしくお願い致します。

座長

続きまして団体委員の方の自己紹介をお願いします。

団体委員

はじめまして。前回までは野鳥の事に詳しい方がやっていたんですけども、代わって、私は河原の植物にかなり興味を持っていて、野鳥のことは全然知らないんですけど、今回参加させて頂くことになりました。よろしくお願い致します。家は、府中四谷大橋の袂です。日野市の人。よろしくお願い致します。

団体委員

日野市の環境市民会議の水分科会の方から、去年から、1 期目から参加しています。浅川の水量を増やそうという環境基本計画にどのように考えたら良いのかという事から、もう少し現在の川の状況がどうか、そして国交省京浜河川事務所、東京都南多摩西部建設事務所の、浅川水量についての考え方を知りたいと思いました。

団体委員

日野市環境情報センターは、多摩川のサテライトになっている事から、団体委員として前回から出させて頂いております。住まいは大和田橋の近くなんですけど、60 数年浅川をずっと見つめて来ております。昔のような浅川、小魚が沢山いて水量もある程度あって、白い河原の川に少しでも戻ったら良いなと夢見て参加させて頂きました。よろしくお願い致します。

団体委員

私の所属しております八王子市是しを八王子市おこしと読みます。我々は伝統のある八王子の町をもっと活力のある街にしたいなと思っております。なぜ伸びないのか、その原因は浅川にあると考え、浅川に関して色々と言ってきておりますがなかなか進歩しない。浅川をとにかく改善しなければならない。今回、桜を植えるという事がある人から聞いて、日本で有名な建築家の方が台湾で 1000 本の桜の木を持って行くのを 500 本で済んだので、「500 本を〇〇さんに只で差し上げる。」という話しが来ています。我々がやっている熱意に協力してくれると言われていました。NPO の申請の許可がありました。私は父が俳人でした。じすいというのは浅川を入れて、川を、風流を楽しむ俳人として活躍しておりました。それも、また浅川に対する思いがあります。是非、昔の浅川に戻したいなと思っております。

団体委員

浅川流域市民フォーラムのものです。浅川流域市民フォーラムの活動をご紹介したいと思ひまして、ちょっと古くなりますがニューズレターを持って来ましたので、この場で皆さんにお配り致しますので読んで頂きたいと思ひます。住まいは八王子の平岡町で浅川橋のすぐ近くに住んでいます。

明日、八王子市の環境フェスティバルが有りますので、その事もニューズレターに書いてありますので是非読んで下さい。

団体委員

八王子市の東南部の環境市民会議の代表をしております〇〇でございます。八王子市に環境市民会議が 6 箇所にあるのですが、私は、年間 30 回ぐらい小学校の環境学習で川に行っております。まだまだ、八王子には小学校が 70 校ぐらいあるので全部はなかなか対応が出来ていませんが、対応が出来たら良いなと考えております。是非、子供が安全に川に降りられる場所がある川づくりが出来たらと思っています。

座長

続きまして行政委員の皆様を、敬称を略して頂いてお呼びしますのでよろしくお願い致します。国土交通省さん。

行政委員

この 4 月から調査課長に任命されたものです。簡単に京浜河川事務所のご紹介させて頂きますと、多摩川で言えば河口から万年橋まで、浅川では合流点から 13km まで、その他に鶴見川・相模川・沖ノ島島というところも管轄している事務所でございます。よろしくお願い致します。

行政委員

今回初めてという事になります。この 4 月に緑と清流課長という事で就任した者です。よろしくお願い致します。今まで緑とかゴミと言う所が大変長く、河川と言うのは今回初めてであり、まだまだ勉強させて頂き精一杯委員として務めて行きたいと思います。よろしくお願い致します。

行政委員

皆さん今晚は。この名簿では水環境部となっておりますが水循環部水環境整備課のものです。八王子市も水の循環で考えて行こうという事で、昨年まで室だったのですが部に昇格させて頂き、下水道と水道と水路含め 4 課体制という事になりました。今年もまたよろしくお願い致します。

行政委員

今晚は。八王子市のまちづくり計画部、都市計画室主幹のものです。私もこの 4 月に異動でまいりまして、浅川に関しては都市計画の観点から関わらせて頂くという事になります。個人的には、浅川の辺を毎朝走っておりまして、浅川に出ると癒されます。これから色々なことを勉強して行かないと皆さんに追いつけないと思いますので、色々教えて頂きたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

行政委員

本日、代理で東京都建設局河川部計画課、総合治水河川係長 こちら多摩川水系全般を担当させて頂いているものです。住み良い浅川を目指し、一緒に頑張っていければと思っております。よろしくお願い致します。

行政委員

皆さん今晚は。南西建、管理課長でございます。私ども南西建で管理しております河川は、この会議の議題になっております浅川圏域の 15 河川含め 18 の河川がございます。これらの河川につきまして治水上の観点から既に整備済みになっているような河川、あるいは自然そのままの河川、様々な顔を持った河川を私どもは相手をさせて頂いております。これらの河川は、より快適な水辺環境となりますように、私どもも皆さんと一緒に勉強させて頂きながら、より良くなるよう務めてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

(2) 第一期活動報告について

座長

それでは二つ目の議事に移りたいと思います。第一期活動報告について、事務局の方でよろしくお願い致します。

事務局

お手元に第1期「浅川流域連絡会」意見要旨がございます。初めての方もいらっしゃると思いますが、第1期の方につきましては、年度毎に作成しておりまして、後期の分の第3回までは既に整理しております。1番最後の第6回分を追加したものを意見要旨になっております。1ページをめくって頂きまして、概要だけ説明させて頂きます。第1期・前期、平成20年度につきましては5回開催しております。そのうちの2回はフィールドワークとしまして現場を視察して頂いております。第1回は設立ですので、趣意書・設置要綱・運営要領といったことを決定しました。正式に言いますと第2回から平成20年度ですね。年4回が、通常開催する予定になっております。

第2回から本格的な流域連絡会という事で、平成20年度の工事予定の概要や今後のスケジュールをどうして行こうかと、やり方について、進み方について議論して頂きました。第1回のフィールドワークでは、道の駅で降りて谷地川とか湯殿川流域を歩いて頂きました。フィールドワークはマイクロバスで現地に行って貰いまして、夕方に帰って来て意見交換会という事で、この会場で30分ぐらい意見交換をさせて頂いております。第2回については、夕やけ子やけとか、浅川・御主殿・城山とか、湧水、日野の用水を視察して頂きました。第3回で活動報告、また今後の流域連絡会の進め方という事で議題になっております。具体的には、1枚めくって頂きますと2ページからですね。大項目で①「浅川流域連絡会」及び「フィールドワーク」に関する意見要旨、2点目で3ページに書いて有りますけど②「河川整備(治水)」に関する意見要旨。これで意見とか要望をお聞きしまして、その場で回答した内容を書いて有ります。3ページ目で③「河川整備(環境)」に関する意見要旨で、護岸ブロック等の内容の意見交換をしています。4点目で④「河川整備(親水性・景観)」に関する意見要旨で、6ページ目になりますけど⑤河川整備(その他の事項)に関する意見要旨で、大項目を5つに分類しております。

7ページ目が平成21年度、2年目の活動報告、意見要旨になります。この年度につきましては3回会議を開きました。1回フィールドワークをやっております。第4回につきましては昨年度と同様、21年度の工事予定箇所の概要、議題の2としましては前期の活動報告。第5回については、河川整備計画の概要、本日皆さんにお配りしている厚い冊子(浅川圏域河川整備計画)の内容について、東京都と国の方から説明をして頂きまして皆さんに議論して頂きました。

2点目で多自然川づくり基本指針の概要について、勉強会というか基本指針の共有って事

で設定しております。第 3 回のフィールドワークは六本杉公園(山田川流域)とか湧水ですね。あと山田川と言う特徴のある川が有りまして、改修済みと未改修の区間を歩いて頂きました。また殿入中央公園(湯殿川流域)ではホトケドジョウの移植先を見て頂きました。あと城山川を回りました。第 6 回流域連絡会につきましては、その年の活動の報告について、それと最終回でしたので活動の感想と今後の進め方について意見・要望をお聞きしました。まとめ方につきましては前期と一緒に、5 つの項目で意見・要望に対する回答を集約してあります。なおこれは概要版となっております、東京都の建設局の HP の中に流域連絡会というのが有りまして、そこに議事録をまだ全部は up していないんですけど、そこでもご覧になれます。それだと全文が入っておりますので参考にして頂ければと思います。簡単ですが、活動報告の説明を終わります。

(3) 今後の活動計画について

座長

続きまして、3 番目の今後の活動計画について事務局さんお願いします。

事務局

お手元の A4 横版のスケジュールをご覧頂きたいと思います。平成 22 年の 4 月～平成 23 年の 3 月。平成 22 年 6 月に第 1 回の流域連絡会。続きまして、8 月中旬・下旬に第 1 回の委員会を開きたいと思います。その際には、東京都・国の工事概要など計画等をお知らせし、また八王子市さんと日野市さんに何かあれば、その場でお話して頂ければと考えております。その時に、次の 11 月のフィールドワーク、前期には合計 3 回やっておりますので現場を見なければいけないだろうという事で 11 月の中旬を目処に考えています。尚、コース等についてはここで提案がございましたら次回の課題と考えます。最後に 2 月にまとめ、次期の検討計画？などを話し合いたいと思います。その他関連事業につきましては、7 月 10 日に東京都でやっております河川愛護月間におきまして南浅川歩こうのパンフレットが有りますように、是非参加の方もよろしくお願い致します。簡単ではありますが、事務局としてのスケジュールを紹介させて頂きました。

座長

事務局さん、有り難うございました。ご説明の通りですね、もっと中身と言うんでしょうか、それは概略こんな時期にこういう事という程度の感じです。この部分は、今日ご意見を頂きたいと思います。次の会ではこういう事をやった方が良いんじゃないか。こういう議論をテーマにした方が良いのではないか。あるいはフィールドワークは、今度はこういう所を見ておきたい、あるいはこういう内容を見ておきたい。2 月はどういったまとめ・整理をするのか、見えない所も多々あります。こういう所に行きたい、こういった議論を

したい等の意見を、是非頂きたいと思っております。挙手をもってお願いします。

団体委員

スケジュールは、東京都さんが主体でやっていますので、国土交通省が管理している河川の所がこういう中に載って来ない。我々としては、八王子の中であの浅川をなんとか綺麗にしたいなという事で動いています。東京都さんは非常に順調に行っているのですが、今日は京浜のあの方来てないし、調査課長、京浜の所長いつも出てるよね？

行政委員

いえ、所長は委員ではないので。

団体委員

是非、浅川の本体の話しに入って頂きたいなと思っています。

座長

国土交通省さんの管理区間をもうちょっと勉強した方が良いんじゃないでしょうかと言う事ですか？

団体委員

我々も一緒になって、八王子の中心市街地の中の部分が載ってない訳です。

座長

きちっと議事録は取っていきますので、まずは皆さんそういうご意見を頂きたいと思います。

団体委員

この4月に八王子市で水循環計画が出来ましたよね？その水循環計画で身近な水辺復活10年プロジェクトがあって、八王子市が10年かけて水循環の再生に向けて活動して行く計画と言うのが出来たので、それをこの場で勉強会をしたいなと思うので、是非次回、日野市の方にも大きく関係して来る事があると思うので、是非その勉強会をして頂きたいと思います。

それともう一つ、去年湯殿川の方で工事があった時に、工事をしているすぐ上の所で天然のホタルが確認されたので、そこも是非フィールドワークに入れて欲しいと思います。

座長

これは、行政委員さん、報告書ができて説明出来るようなパンフレットが有るのでしょうか？

行政委員

今言われた、身近な水辺の復活 10 年プロジェクト用の物は無いですが、水循環計画の概要版は有ります。浅川流域連絡会の川の話しの中で是非やって頂きたいと言うのであればかまわないですけども。

座長

噂によると、だいぶ良い眺めだというふうに聞いておりますので。

団体委員

2 つ有ります。1 つは、平成 22 年の河川整備事業とあるのですが、できれば中期計画的な 5 年間ぐらいの、整備計画は多分 10 年・30 年だと思うのですが、いつやるかわからないという事なので、予算がつけば来年度か再来年度やるんだという事も教えて頂ければ有り難い。

もう 1 つ、いろいろ勉強しなければならない事が沢山あるんですが、こういった資料がどういう物が有るのか、南西建さんに来れば見られるのか、何処で見られるのか。本来ならば資料が各図書館に有っておかしく無いと思うのですが、なかなか勉強の資料が無いと言うのが実状でして、よくわからない。従ってその資料を、こういうのが有ると、まあ、今の所無ければ、東京の何処に有るといような事も、教えて頂けると有り難いと思います。

座長

工事計画というのは、単年では無く、そういった方が発表し易いのですか？

副座長

整備計画では概ね 20 年～30 年となっています。

団体委員

それだと何時やるかわからない。22 年度はやったのですが、23 年、24 年と中期計画的に、予算が付かないから出来ない事はわかっているので、予算が付けばこのくらいに、5 年ぐらいの間にやりたいと言う事を、一般市民も知りたいだろうと思います。

副座長

今回の平成 22 年度整備事業の中で、見通しを報告できる範囲内でよろしくお願い致します。

団体委員

このスケジュール表を見ると、今日みたいな日が年間 3 回ですが、6 月、8 月、2 月。11 月はフィールドワークですよ？6 時半に始まり 8 時で終り、時間が短く、なんか報告部会みたいな形ですね。今までやって来て、やっぱり浅川と言うのは、国土交通省管理、東京都、八王子、日野と 4 つがかんでいる訳です。先程ご意見言われた方がいますが、その関連性と言いましょうか、東京都さんが流域連絡会を開催しているのでどうしても東京都さんだけの話しになりがちなんですけど、それが主体でもやむを得ないですが、国交省の工事の話だけでなく、浅川の問題点などの議論をしたいと思います。いずれにしても、1 ヶ月おきにこういう会が開かれるならまだ良いのですけれど、年間 3 回。それから前回の時に私が提案したのですが、他の流域連絡会のように部会を作ったり、たとえば東京都さんの護岸の工事にしても、緑化ブロックを検証もせずにやめたり、玉石にするとか。玉石工は費用が高いからほんの一部だとか、化粧コンクリートに代えたり、そういう事が大変失礼ですけど一方的にやられてしまっています。この中の議論も検証も何もやっていない。流域連絡会というのは、こういうことも皆で考えていかなければならない。たしかに護岸というのは非常に難しい部門でして、僕らは土の護岸が良いけども、住んでいる人はコンクリート護岸が良いなど、命と安全にはやむを得ない部分も有りますが、その中でどうするか。今までやってきた事を変えるならそれなりの理由が有る。そんな議論を何もして無いですよ。前回も言いましたが、「浅川に桜の木を植えよう、植えよう。」と言ってますが、僕は桜の木を植えなくても良いと思っています。昔からあった山桜を多少植えるなら良いけれど、ソメイヨシノのような作った木を植えるのは・・・、今ある桜の木で十分です。そういう議題は分けて部会で議論した方が良いと思います。長くなりますけど、議論の場が少な過ぎます。工事については、東京都さんは、河川工事を夏でもやっている。去年見に行ったホテルが出ている現場は、6 月に工事をやっていました。河川で 6 月に工事をやっているのは信じられ無いですけど。今年度の工事は決まっていると思いますから、早く説明して欲しいと思います。

都民委員

浅川流域連絡会というタイトルなんだけど、私日野に住んでいるんだけど、東京都の管理している河川の事が主ですよ。日野でいうと程久保川と谷地川の本当の出口の付近までなんです。そういう事から、浅川流域連絡会というタイトル自身が違和感が有ります。それと今、団体委員がおっしゃったのが、我々日野なんかだったらさっきお話しがあったように、浅川がメインなんです。それに流れ込んでくる川の事だけの工事の説明が、

チョロツとあるだけです。やっぱり本当の上流から、要するに雨水を溜めて、かん養して浅川の水をたくさんに、綺麗な水にということで連絡会が有ると僕は思います。そういう意味での実のある話をするためには回数が少な過ぎる。こういう事を開いて、市民の意見を聞いたと言う、ジェスチャーをするだけの会議であるような感じがした。

団体委員

桜を植えるという事は、桜にこだわっている訳じゃないんです。川というのは、中の水だけでなく土手を含めて全体が川なんです。土手があって、中の雑草があって、ゴミが捨ててある。鳥が餌を蒔いて木が出て来たとか。そういうのを整理しながら、美的感覚が必要なんです。我々がそれを調べますと、浅川には昔は桜が植えてあった。それを全部切ってしまったんです。ですから桜を植えるというのではなくて、桜を中心として四季を通じて散策できるように、綺麗な土手にしようよという事で動いている訳です。

都民委員

せっかく前回の会議のことをまとめて頂いてますが、それに関して、今、分科会と言うお話が出た訳ですけども、その声が非常に多かったと思います。私を感じますに、第1期ではやっぱり質問しっぱなし、答えっぱなしでそれで終わりと。じゃあ我々はなにをやったのかな？という感じです。いくら市民の声を聞く会、ボランティアでやっている会というのが有っても、なにか多少の目的が有った方が良いのではと思います。それにはもう少しこういった活動の回数を増やしたり、分科会にしたり、もっと詰めた議論を、あるいは見学なり意識調査なりして、ある程度テーマを絞って結論を持って提案にして行くと、こういった方向でないと長持ちしないんじゃないかと思います。その方が、一つでも二つでも実の有る物が出来るのではないかと思います。

都民委員

ちょっと観点が違うのですが、私、20年浅川を見ていまして、随分綺麗になっています。これは下水道が完備されていることだと思います。ただ、いまだに家庭雑排水が流入したり、各流入河川から汚水が入って来る。こうしたものが浅川本流、下水処理場は国土交通省の管轄ですが、都と市が流域的に行動がやられていない。個々に管理をやっている。その辺をもう少し体系的に結びつけて行く。たとえば汚染とか、BOD・CODがどうなっているのかとか、そういうものを全体的にどうする、あるいは個々をどうやって管理するのかと言う、そういった手法が採られないと、あっちやこっちで議論しているだけで、まとまらないと思います。ですから浅川を主体に於いて、それぞれが管轄している所はうまく機能して行くようなシステムを作って頂きたいなと思います。

団体委員

いつも案内が来る時に、資料・議事録が送られて来るのですが、次に送ってくる時には水循環計画の概要版を是非入れて下さい。それと、できれば京浜河川事務所の方の浅川の概要だとか、⑧（まるはち）空間※についての浅川部分の資料を入れて貰えると、国が浅川をどのように見ているのかが分かると思うので、入れて頂きたいと思います。

都民委員

浅川にも⑧（まるはち）空間※が有るのですか？

団体委員

日野にも有りますよね？

団体委員

浅川は、無いです。

団体委員

⑧（まるはち）は無いですね。何か設定が、①（まるいち）から⑧（まるはち）まで設定が有るじゃないですか。でも日野の方には、多少設定が有りますよね？

都民委員

多摩川ですよ。日野に有るのは多摩川の⑧（まるはち）空間※です。
浅川には有りません。

団体委員

長沼橋から上流は、地方の区間なので設定が無いですよ。いや、湯殿川合流からか。その下に⑧（まるはち）は無いけども、なんか設定が有ったと思ったのですが。

団体委員

多摩川の⑧（まるはち）空間※でホテイアオイの除去作業を4月18日に行いました。これは浅川ではないので全く関係無いとは思いますが、でも浅川の水も、伏流水とか色々なかん養水とか言う形で関係しているのではないかと思いつつ、こういう所(会)で何か改善策を考えてくれないかなと思います。要するに取りきれない訳です。そういう事は浅川でも何か有るかもしれない。だから今、浅川で困っている事、多摩川で困っている事をこういう所(会)で出したら良いと思います。みんな市民のボランティアでやっている訳で、国土交通省や市の方が色々手伝って下さってやれている訳なので、そういうのがもっともっと進んで行けば良いなと思いつつ、具体的な活動が出来るような、何か助けになるよ

うな会に、この会がして頂けると良いなと。それにしてはこの 4 回はすごく少ないなと思
いながら、ちょっとびっくりしながら、はじめてで全然わからないので大変な事かも知れ
ませんけれども、アイデアを頂けたらと思います。

※注)：⑧(まるはち)空間とは、「多摩川環境管理計画」により定められた、河原の8つの機能空間
区分の内の一つです。①(まるいち)：人工系～⑧(まるはち)：自然系の8タイプがあり、
⑧(まるはち)空間は、生態系保持空間として原則的に手を付けず、研究目的以外の立ち入りを
行わない地区と定められています。

都民委員

今回初めてと言う事で。⑧(まるはち)空間とか過去の話とか色々やっても、今両脇の
人に聞いたんですが、⑧(まるはち)空間って知らない。皆さん専門家になってて、その
辺も考えて頂かないと、新しい人が 9 人もいる訳ですから、もっとわかり易く話しを進め
て貰いたいと思います。

⑧(まるはち)空間ってなんですか？

行政委員

環境面から見て、どのように河川敷を使って行こうかと言う、河川環境管理計画と言う
のが有りまして、グラウンドとかレクリエーションとか、①(まるいち)から⑧(まるは
ち)までの区画が有ります。⑧(まるはち)と言うのは一番自然を守ろうと言う区画です。
①(まるいち)が人工的な物。

座長

それで今、皆様のご意見の中で、回数を増やして下さいという話と、分科会で、もっ
と人数を少なくして、自分の興味の有るという分科会を同時に作って下さい。これは、前
回の第 1 期でもそういう話が有ったのですが、でもまだ時期尚早かな、みんなで議論して
行く事がまだ良いな、と言う雰囲気有ったんですけども、今、おおまかにですね、分科
会でたとえば治水を主体に考えて行こう、あるいは自然のいろんな環境の事を考えて行こ
う、そういう風に分科会と言う形を取った方が良いか、それとも、回数を増やして皆でや
って行くという事が良いのか。どういうお気持ちでしょうか。回数を増やした方が良いん
ですかね？

都民委員

だと思えますね。みんな関連しているからね。⑧(まるはち)って言ったって、昔は⑧
(まるはち)空間なんて無いですから。多摩川と浅川の合流点の⑧(まるはち)なんて、
僕の子供の頃は、あそこ石っころばかりでした。今はそれが、直径が 10cm も 20cm もある

ような大木が茂っている訳ですね。僕は、⑧（まるはち）空間を残すことには反対なんです。そういう意味で、皆で議論した方が良いのです。桜を植えたい方も居られるけど、僕は、堤防には木なんて植える所ではないと思います。桜なんか有ったら、全部切らなければならないと思います。全部木を切らなければならない。そういうことを国土交通省は、全然やって無いですよ。堤防は、治水の為に有る。

団体委員

桜を堤防の上に植える訳では無いです。堤防の下です。

都民委員

下もね、河川敷は、治水の為に有りますから。水が流れ易くする為に有ります。竹や草が生えたら、大水の時にそこだけ流れが緩くなり、どんどん土が堆積して、そこだけどんどん上がって、そうでない所がどんどん掘られてしまいます。こういう議論をしっかりやった方が良いです。

座長

基本的に、皆で回数を増やしたいと言う意見ですかね。

都民委員

回数を増やした方が、みんな勉強できる。

団体委員

一つの事に絞らないと、いろんな意見が出てしまうと、あっちいたり、こっちいたりしてしまうので。

都民委員

回数の話と言うのは、開催する人の負担の事も考えないと。

座長

それで今、事務局の方に、増やすことは可能ですかと聞いています。実は年 4 回と言うのは、第 1 期も大体そうだったんです。さっきも報告があった通り。ですから今、議論の回数を増やすという話の中で、仰るとおり事務局の負担と言うか、会場の関係とか、これはどうですか？何回が良いってことは無いでしょうが。

事務局

設置要綱的には、原則年 4 回ってことで書いて有るので、その前に議論して 4 回と決めたのではないのかなと思いますけど。1 回程度増やすのであれば、大丈夫だと思います。

都民委員

先程配られた意見要旨の中で、1 回目の流域連絡会の設置で、設置の要綱についてと言うのを議論されたいんですけど、今回、委員になった時に送って頂いた資料の中に、要綱って言うのが有りましたよね。そこに、連絡会の開催というのは、原則として年 4 回開催し、座長が招集する。座長が、必要が有ると認めた時は、臨時に連絡会を開催する事が出来ると、第 1 回目の時に議論されて、お決めになっていたんですよね。その時の、どういう意見が出ていたのか、どうしてこれが決まったのかというのを、教えて頂きたいと思います。

座長

私の記憶だと、こういう定例では無い事も有るでしょう。という事で、1 期では、たまたま無かったという事です。

都民委員

とりあえず 4 回で良いだろう、という事で皆さん承知して、その要綱を決めたんですよね。つまり、要綱で 4 回と決めてるので、要綱を変えて 5 回、6 回とするおつもりですか？それとも、座長が臨時に開催されるおつもりなんですか？そういうところも関係していますよね。

座長

今のご意見の中では、そういう 4 回という形で基本は有るのですけれども、議論の中身を、ということは 1 期からずっと言われていまして、それで、事務局にその辺の運用の仕方として可能かどうかというのを、今、問い合わせしているということでございます。そうすると、1 回ぐらいだったら何とか大丈夫じゃないでしょうかと言うのが、今の答えでございます。

団体委員

前回からそういうのが出てきて、この会議自体どういう目的かという事から、もっと回数増やそうとか、分科会と言うのが出ていた訳ですよね。そういう事も踏まえて、また今年も 4 回にしたのかという事と、やはり、連絡会の目的と言う物を、意義有るものにして行こうと言った時には、回数増やそうとか、分科会にして行こうとか、出ている訳ですよね。そうしたら、ある程度そういう意見が多い時に、せっかくこの会をやって行くのであ

ったら、無理してでも良いから、やっぱり増やして行く方向で是非検討して欲しいし、そういう回答が欲しいです。

都民委員

東京都の中で流域連絡協議会と言うのは、大体何カ所有るのでしょうか？河川によって違うと思いますが、僕も全然知りません。初めてなものですから。たとえば荒川の方ですとなんとか、河川によって色々ちがうと思いますが。東京都で何カ所位あって、これは同じ様に今回で1回目なのか、他の流域連絡会はどういう風になっているのか、参考までに教えて頂きたいです。

事務局

13番目で、私どもが一番新しい流域連絡会だと思います。

座長

一応そういう、方向は増やすと言う事で。

今、どれくらいあるのですか？と言うのは、分科会でしっかりやっている所は、野川とかいくつかもう有るんですね。早くそういう所に移りたいと、私自信は思っているんです。なんて言うのでしょうか、もっと中身を濃くして行かないと、行政の資料を読み込めない、あるいは発言出来ない、と言うのが有るものですから。

全体、全体と言うのは、まだ勉強の途中では、色々なお話を聞きたいと言う事になると思うのですけども、それで全体を増やして行くのか。

分科会をいくつか作れば、全員参加でなくても、分科会の場合は此处と此处は、じっくり一ヶ月に1回くらいはやりたいんだと言うご意見を、1期でも頂こうと思って出したのですが、1期では時期尚早という事だったので。

こういうお話が出てきてしまったという事は事実でございますので、事務局と課題を頂いて、増やす方向で、とにかく全体を増やすのか、皆さんの方で、是非私としたら、分科会を立ち上げて欲しいと思っております。それは都の方もバックアップするとおっしゃってますので、是非それはどっかに頭に入れて頂いて、第2期は運用して行きたいと思います。

最初から分科会は無くても、途中から、これだけはそれで集まろうとか有っても良いと思います。

団体委員

分科会のテーマが皆の中で決まって来て、これは分科会にしようと言って、そういう形に今はなっていないですね。そういう意味では、回数を増やしてもう少し皆で話し合いながら、これは分科会でやって行こうとか言うのがスムーズです。

座長

それを待っています。

団体委員

回数を増やして貰いたいのですが、内容的に、国土交通省が管理している、八王子市の真ん中の浅川に照準をあわせて議論して頂きたいと思います。我々は、色々な方と接している訳です。中学校の校長とか高校の校長とか。我々も困っていると。国体に出るにしても選手達は、ランニング、練習をする場も無いのだと。堤防を車なんか走らせちゃっていますしね。そういうのを、我々としては止めて貰いたいですが、八王子市は道路は管理して無いですかね。

都民委員

分科会とか回数を多くするとかそういう議論より先に、さっき仰ったようにテーマについての問題なんですが、テーマについては皆さんから出して貰って、その中の多い順から上げるとか事務局に選定して頂いたら良いなと思います。そうしないと、あちこちにテーマが飛んでしまったり、あるいは意見の強い人だけのテーマが残るという事になるので、もう少し皆さんの意見を広く聞いて、テーマを絞って行くといった様な事はいかがでしょうか。

座長

さっきもお話が出た通り、もう 1、2 回は全体でやって、その中からこれは分科会にちょっと集中して行こうよと、そこに参加を募るメンバーは手を挙げて下さいという形で行けると良いなと思っています。そこを事務局としっかりと対応して行きたいと思っています。

都民委員

浅川以外の支流にも川が有るのですが、そういう面からも重点的に考えて行くと言う様な方向で、東京都の場合、八王子市の場合も確認して貰う。それが大事だと思います。行動的な物よりは、そういう風な親しみ易い川にして行く事をやって行きたいと思います。ですから、それをあともう 1 回か 2 回ぐらい色々とし合って、色々と方向性を決めて行くと言うのが良いのじゃないですか。

座長

今のお話は、支流も大事だよ、支流もいろいろと特色があるよというお話です。どうやりくりするかと言う所ですね。

団体委員

都内とか国内でのモデル的な川、東南部環境審議会では昨年、落合川の視察に行ったんですよ。あそこであのやましいなと思いました。湯殿川をあのように出来たら良いねという感想でした。北多摩東部建設事務所が、だいぶ頑張っているなという感想でした。

座長

先程、団体委員さんの、河川整備計画・八王子の資料とか、事前にお配りになると皆さんもっとわかり易くなるという事です。

と言う事で、基本的には事務局さんの方と相談しながら、増やす方向と、フィールドワークを議論に当てると言うのはどうですか？ここにフィールドワークが1回、11月に用意されていますが、これをフィールドワークにしないで議論にするとか言う事も、議論というのを大事にすると言う事であれば良いと思いますが。

団体委員

フィールドワークに私も参加したのですが、我々が見て、欠けているのは地元の人が参加していない訳です。第三者が、無責任に色々な事を言っている訳ですよ。そうではなくて、どこそこへ行くときには地元の人に一緒に参加して貰って、どうなんだと言う事で一緒に、それが大事だと思います。

座長

私が今言いたいのは、フィールドワーク全体にはどうなんですか？

皆さん川は多く知っていらっしゃるって、ここの回数がそんなに多くならない。あと1回増えるかどうかの感じかもしれないので、その場合にはフィールドワークを議論の場にするというのはどうですか？

都民委員

フィールドワークというのは、必要な所を見に行って、共通の話題を持ってそれを議論をすると言う形ですか？

座長

そういう形です。

都民委員

それは非常に良いですね。今はもう話がちぐはぐでしょ。入って30分ぐらい話ただけでしょ。この次にも影響してくる訳だから。個人的に見て来ればいいんですよ。地図があるんだから。私は八王子の全部見てますよ。

座長

私が、やりくりを考えて判断をする材料として、皆さんの顔色を見ている訳です。これは、事務局との時間の配分とか、事務量とか色々と有る訳ですから。

基本的には〇〇さんがお配りした、あと1回増やしてなんとか頑張っていこうと。私としては、座長としてそれをお願いする。

フィールドワークは、議論の進展によっては。

団体委員

フィールドワークは是非やって欲しいですね。去年見た所なんかは、ボランティアが川をあれだけ綺麗にしていたり、感動するような所がありました。まったく知らなかったですよ。新しい情報も得られるし。

座長

わかりました。迷うところで終わりますが、事務局と色々と相談します。事務局の方にご連絡、言い足りない事が有ったら、頂いて、皆さんの出来るだけ100%とは行かないまでも、少しずつ今の議論を大事にして行きたいと思います。

それでは、次に移ってよろしいですか。

(4) その他

座長

まず、皆さんからのご報告をお聞きしたいと思うのですが、行政の方から報告と言うか案内と言うか、まず京浜さんお願いします。PR内容と言うか、報告と言うか。

行政委員

多摩川ですね。すいません、急に言われたものですから考えてなかったです。

座長

通常ですね、自分達が、7月が河川月間でこういう事をやるよとか、こういう流れになっていますよ、国はこういう動きをしていますよとか。そういう事をここでお話して戴ければ有り難いといつも思っております。

それでは、東京都さんの方から。

事務局

先程、資料でもお話しましたが、東京都は、川の愛護月間行事と致しまして、今年も「浅川を歩こう」をやります。一般公募につきましては、今日が締め切り日ですが、委員の方

については追加という事で、一応準備もございまして時間が無いのですけれど、今日が 4 日でございますので、18 日までにご返事して頂ければと思います。その時には、資料等を用意しなければなりませんので、繰り返しますけれども 2 週間後、18 日までにお電話でもなんでもけっこうですので、参加したいと言う事であれば、お返事をいただければ対応したいと思います。東京都としては以上です。

座長

有り難うございました。続いては八王子市、何か有りましたらお願いします。

行政委員

八王子市です。先ほど委員さんの方から環境フェスティバルの話が有りましたが、明日、環境フェスティバルと言う事で、多くの方のご参加を頂ければ有り難いなと思います。もう一点、水循環計画の次回概要版と言う事で、20 分くらい頂いて湧水のプロジェクトのご説明させていただきます。

座長

それでは日野市さん。

行政委員

スケジュールにも有りますように、4 月 18 日に浅川グリーンデー。これは終わってしまった行事ですが、多摩川・浅川同日開催と言う事で今年も 1400 名ほどご参加を頂きました。国土交通省さんからもご協力をいただき対応しました。水に関する行事と言うのは、10 月一カ月を環境月間にしています。様々な展示等・シンポジウムを開催致しますので、またこの情報について次回お話し出来ればと思います。

座長

あと、委員さんの方で？

団体委員

明後日の日曜日(6 月 6 日)に身近な水環境の全国一斉調査と言うのをやります。それは、第 1 回が 2004 年からやっていて 7 回目になります。浅川流域の COD を測っています。それを、浅川流域だけでマップにした物を毎年作ってまして、全国的に見ても浅川流域では参加が多くて、川に殆ど張り付くぐらい調査地点があるので、8 月ぐらいになりますがお配りしたいと思います。

座長

はい、他ございますか？

団体委員

都内の東京都が管理している 61 河川の水質データを、環境フェスティバルの、清流をとりもどす市民の会のパネルには毎年載せています。本当は、それを皆さんに配っても良いかなと思っています。毎年それを見れば、ある意味では、浅川圏域の河川が年ごとに綺麗になっている事が分かります。まだ完全に綺麗になった訳では有りませんが。まだ真ん中かな、やっとなかな。昔はワースト 10 に 5 つも入ってました。それが今は、最低のものでも都内 61 河川のうち上から 37 番目ぐらいです。すごく綺麗になってます。下水道が完備されたからだとは思いますが。

座長

他に報告、ございますか？

行政委員

6 月 1 日から 2 階のロビーで、浅川の魚を入れた水槽を設けて有りますので見て頂きたいと思います。

都民委員

ひとつ感想なんですけども、先程、最初の開催についての通知と一緒にですね、要綱とその下に要領というのを貰ったのですが。その要領の中で(2)で特定の個人・団体の誹謗中傷を禁止とあえて要領に書いてあるんですけど、ここに載せたと言う事はそういう事が有ったのか、そういう恐れが有るのか、そういう事を気にしてあえてこういう風に入れたのですかね。小学校でいうと廊下を走るなどか、おしゃべりをするなどか、そういうのを黒板に書いてある様な気がして。大人としては、そういうのは常識じゃないかなと。こういう要領というのは、私、初めて見たのですが。第 1 回目でお話し合いになった時に、この要領はどうやって決められたのですか？

事務局

私もこの時は居なかったので分からないんですけど。先程言いました通り、流域連絡会 13 番目と言う事で、他の流域連絡会の要綱・要領をそのままベースにして、皆さんで議論して頂いて決めたと言うのが事実だと思います。想像でしかありませんが。

都民委員

その時、意見は無かったのですか？

事務局

その辺は定かではありません

座長

議論の中でこう言う事は、1 期では全然無かったです。

都民委員

分かりました。

座長

後は、よろしいですか？

そうしましたら、次回開催日は決めておきたいですね。

事務局

今回は、スケジュールを見て頂きたいのですが、今日の色々なご意見を伺いまして、8 月中旬にしたいと思います。議題につきましては、平成 22 年の河川整備事業について、東京都と京浜、八王子市さんと日野市さんが有れば、お願いしたいと思います。先程、中期計画の 5 カ年計画を出せる範囲で出して欲しいと言うこと。八王子市さんには水循環、その辺の資料作成等をよろしくお願い致します。その議論の上で、フィールドワークを 1 回程度はやって行こうと言う事なので、それも議題に入れて行きたいと思います。時期については、あと 1 回程度入れたいと思いますので、また検討して次回提出させていただきます。

回次の予定なのですが、8 月は工事監査など有りまして、会場の都合上 8 月 19 日が木曜日、20 日が金曜日なのですが、その辺りで開催させて頂きたいと思いますが。

座長

8 月 19 日(木)と 20 日(金)というお話が出ました。19 日(木)都合の悪い方？お一人。20 日(金)都合の悪い方？お二人。お二人とお一人なので 19 日と単純によろしいですか？そうしましたら次回は、8 月 19 日木曜日 18:30 からこちらの会議室でと言う事でございます。よろしくお願いします。

都民委員

出欠のと言う事ですが、欠席の人には連絡するんじゃないですか？

座長

はい、そうして下さい。

第1回目で不手際がございましたけども、第2期の第1回を終了致します。閉会を事務局さんの方からお願い致します。

3 閉 会

事務局

皆さん、お忙しい所を有り難うございました。第2期第1回目の浅川流域連絡会を終了とさせていただきます。誠に有り難うございました。